

Panasonic®

取扱説明書 < 準備編 >  
デジタルカメラ  
品番 DC-L10



LUMIX

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。
- パナソニックの会員サービス「CLUB Panasonic」に「商品登録」をお願いします。詳しくは、裏面をご覧ください。

### 取扱説明書 詳細ガイド



本機の使用いかたや使用上のお願ひについての詳細は、「取扱説明書 詳細ガイド」(HTML形式／PDF形式)をお読みください。パソコンやスマートフォンでご覧いただけます。  
<https://panasonic.jp/support/dsc/oi/L10jp/index.html>

パナソニック株式会社  
〒570-0021 大阪府守口市八雲東町1丁目10番12号

© Panasonic Corporation 2026



DVQX2929ZA  
F0326TN0

Panasonic 持込修理

### デジタルカメラ保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本書裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品番	DC-L10
保証期間	お買い上げ日から <b>本体 1年間</b>
※お買い上げ日	年 月 日
※お客様	ご住所 お名前 電話 ( ) -
※販売店	住所・販売店名 電話 ( ) -

パナソニック株式会社  
〒570-0021 大阪府守口市八雲東町1丁目10番12号 修理ご相談窓口 0120-878-554

ご販売店様へ ※印欄は必ず記入してお渡しください。

### 安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。  
■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

**危険** 「死亡や重傷を負うおそれが大きい内容」です。

**警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

**注意** 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

	してはいけない内容です。		実行しなければならない内容です。
--	--------------	--	------------------

### 危険

- バッテリーパック<sup>\*</sup>は、誤った使いかたをしない**  
(\*以降は、「バッテリー」と表記)  
液もれ・発熱・発火・破裂の原因になります。
  - 指定外のものは使わない
  - 分解や加工(はんだづけなど)、加圧・加熱(電子レンジやオーブンなどで)しない
  - 水などの液体や火の中へ入れたりしない
  - 炎天下(特に真夏の車内)など、高温になるところに放置しない
  - 極端に気圧が低い場所で充電・使用しない
  - 端子部(⊕・⊖)に金属を接触させない
  - 落下や衝撃を与えない
  - バッテリーの液もれが起こったら、お買い上げの販売店にご相談ください。液が身体や衣服についたら、水でよく洗い流してください。液が目に入ったら、失明のおそれがあります。すぐにきれいな水で洗い、医師にご相談ください。

- バッテリーの充電は、本体または専用のバッテリーチャージャー<sup>\*</sup>を使用し、指定された方法で行う**  
(\*以降は、「チャージャー」と表記)  
指定以外の方法で充電すると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、けがをする原因になります。

### 警告

- ACアダプターは、誤った使いかたをしない**  
感電や、ショートによる火災の原因になります。
  - 加工しない・傷つけない
  - 熱器具に近づけない
  - 傷んだら使わない
  - 差し込みがゆるい電源コンセントには使わない
  - たこ足配線や定格外の入力電圧では使わない
  - ぬれた手で抜き差ししない

内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない  
ショートや発熱により、火災・感電・故障の原因になります。

- 機器の近くに水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。
- 特にお子様にはご注意ください。

可燃性・爆発性・引火性のガスなどのある場所で使わない  
火災や爆発の原因になります。

- 粉じんの発生する場所でも使わない

外部フラッシュの発光部やAF補助光を至近距離で人に向けない  
運転者に向かって使用すると、事故の誘発につながります。  
視覚障害などの原因になることがあります。

- 乳幼児を撮影するときは、1m以上離してください。

ショルダーストラップ、メモリーカード、ホットシューカバーを乳幼児の手の届くところに置かない  
ショルダーストラップを首に巻きつけ、事故につながるおそれがあります。  
小さな部品を誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。

- 万一、飲み込んだら、すぐ医師にご相談ください。

電源を入れたまま長時間、直接触れて使用しない  
本機の温度の高い部分に長時間、直接触れていると低温やけど<sup>\*</sup>の原因になります。

- 長時間ご使用の場合は、三脚などをお使いください。
- \* 血流状態が悪い人(血管障害、血液循環不良、糖尿病、強い圧迫を受けている)や皮膚感覚が弱い人などは、低温やけどになりやすい傾向があります。

- 分解、改造をしない**  
内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。



分解禁止



- 雷が鳴ったら、触れない**  
感電の原因になります。
- 接触禁止  
・本体やACアダプターには、金属部があります。

- 異常・故障時には直ちに使用を中止する**  
異常があったときには、バッテリーを外す
  - ・煙が出たり、異常なおいや音がある
  - ・映像や音が出ないことがある
  - ・内部に水や異物が入った
  - ・電源プラグが異常に熱い
  - ・本体やACアダプターが破損した
 そのまま使うと火災・感電の原因になります。
  - ・ACアダプターを使っている場合は、電源プラグを抜いてください。
  - ・電源プラグがすぐ抜けるよう、ACアダプターは容易に手が届く位置にある電源コンセントに接続してください。
  - ・電源を切り、販売店にご相談ください。

電源プラグは、正しく扱う

- 感電や、ショートによる火災の原因になります。
  - ・定期的に乾いた布でふく(ほこりなどがたまる、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります)
  - ・根元まで確実に差し込む

ショルダーストラップは肩に掛けて使う

- けがや事故の原因になります。
  - ・首に掛けての使用はしない

病院内や航空機内など、使用が禁止／制限されている場所では、電源を切る／無線機能を無効にするなどの指示に従う  
本機からの電磁波などが、機器類に影響を及ぼすことがあります。

自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くや、医療用電気機器のある場所では電源を切る  
本機からの電波が機器類に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

### 注意

- 外部フラッシュの発光部を人体やものでふさがない、ごみなどの異物が付いたまま使わない**  
やけどや発光熱による発煙の原因となることがあります。

次のような場所に放置しない  
火災や感電の原因になることがあります。

- ・異常に温度が高くなる場所(特に真夏の車内やボンネットの上など)
- ・油煙や湯気の当たるところ
- ・湿気やほこりの多いところ

布で覆うなど、本機、ACアダプターの放熱を妨げない  
内部に熱がこもると、火災の原因になることがあります。

レンズを太陽や強い光源に向けたままにしない  
集光により、内部部品が破損し、火災の原因になることがあります。

- 次のときは、電源プラグを抜く・バッテリーを取り出す**  
通電状態、またはバッテリーを入れたまま放置すると、絶縁劣化やろう電などにより、火災の原因になることがあります。
- ・長期間使わないとき
- ・お手入れのとき

### 付属品

付属品をご確認ください。(品番は2026年5月現在)



- |   |   |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> バッテリーパック<br>DMW-BLK22  | <input type="checkbox"/> ショルダーストラップ<br>DVPW1041Y <sup>2,3</sup><br>DVPW1042Z <sup>4</sup> |
| <input type="checkbox"/> レンズキャップ <sup>*1</sup><br>ADE4Z212K2Z   | 以下は-Nのモデルだけに付属します。  |
| <input type="checkbox"/> ホットシューカバー <sup>*1</sup><br>DVKV1132Z/K(ブラック) <sup>*2</sup><br>DVKV1132Z/S(シルバー) <sup>*3</sup><br>DVKV1132Z/N(ゴールド) <sup>*4</sup> | <input type="checkbox"/> 自動開閉レンズキャップ <sup>*4</sup><br>1PP1DCL10NZ                         |
|   | <input type="checkbox"/> レンズクロス <sup>*4</sup><br>DVPB1017Z                                |

\*1 お買い上げ時はカメラに装着されています。

\*2 -Kのモデルに付属

\*3 -Sのモデルに付属

\*4 -Nのモデルに付属

- ・包装材料などは商品を取り出したあと、適切に処理をしてください。
- ・小物部品については乳幼児の手の届かないところに適切に保管してください。

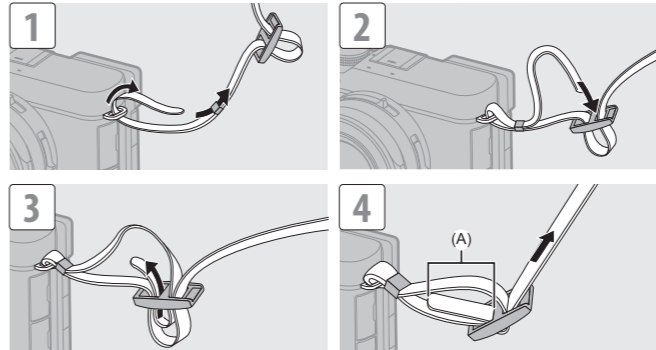
付属品や別売品は販売店でお買い求めいただけます。  
パナソニックの公式通販サイトでお買い求めいただけるものもあります。  
詳しくはサイトをご覧ください。

パナソニックの公式通販サイト  
<https://panasonic.jp/store/>



### ショルダーストラップの取り付け

落下防止のため、以下の手順でショルダーストラップを取り付けてください。

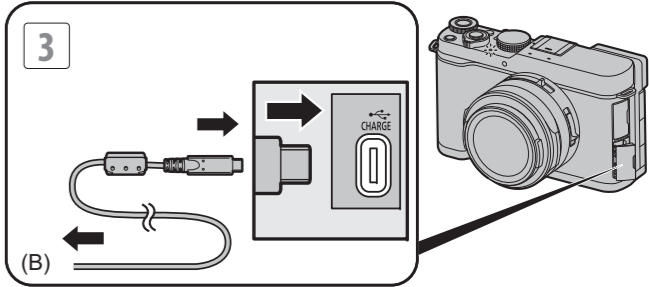
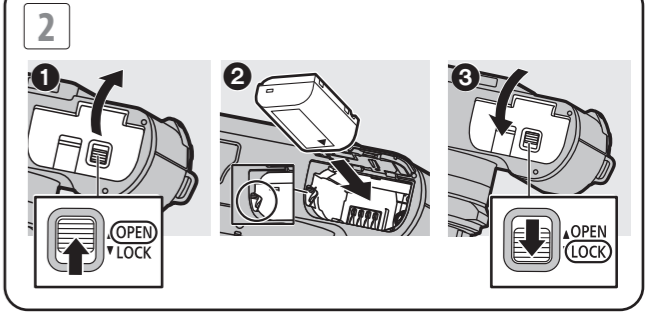
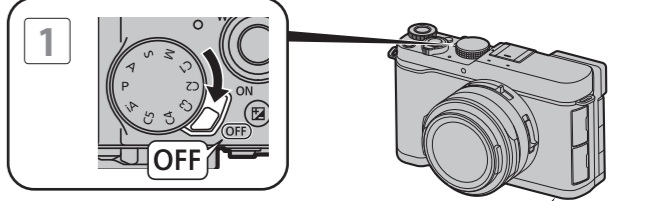


(A) 3 cm 以上出しておく(緩んでいないかご確認ください)

- ・使用方法によっては、取り付け後に緩みが発生する場合があります。ショルダーストラップがしっかりと固定されているか定期的にご確認ください。

### バッテリーの充電

ACアダプター(別売/市販)とUSB接続ケーブル(市販)を使って充電してください。



(B) ACアダプターへ

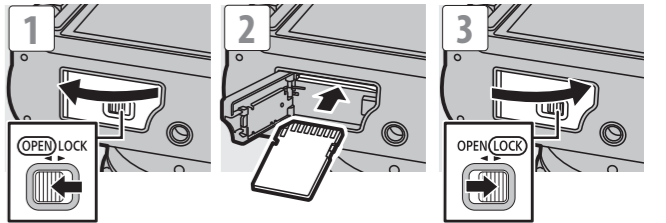
充電時間	約240分
本機と別売のACアダプター(DMW-AC11)、または別売のバッテリーチャージャー(DMW-BTC15)の付属品を使用。	

- ・本機で使うことができるバッテリーはDMW-BLK22です。(2026年5月現在)
- ・充電には当社製のACアダプター(別売:DMW-AC11)、またはバッテリーチャージャー(別売:DMW-BTC15)の付属品の使用を推奨します。
- ・本機は市販のACアダプターやUSB接続ケーブルで充電できます。
  - ※市販品のACアダプターの推奨仕様
    - DC 5 V / 3 A (15 W) 出力対応
    - USB Type-C 端子
  - ※充電には15 W出力以上のUSB接続ケーブルをお使いください。
- ・充電には5 V / 500 mA以上のACアダプターも使用できます。ただし、推奨のACアダプターより充電時間が長くなる場合があります。
- ・市販されているすべての機器との動作を保証するものではありません。
- ・電源スイッチを[OFF]にして電源を切った状態でも、電力を消費しています。長期間使用しないときは、節電のため、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

### カード(別売)の挿入

本機はSDメモリーカードを使用できます。

- ・動作確認済みメモリーカードについての情報は、下記サポートサイトでご確認ください。  
<https://panasonic.jp/support/dsc/connect/index.html>



- ・カードを取り出すときは、カードアクセスランプの消灯を確認してください。
- ・使用する前に本機でカードをフォーマットしてください。  
 → → → [フォーモット] を選ぶ

## 時計の設定 (初めて電源を入れるとき)

初めて電源を入れたときは、タイムゾーンと時計を設定する画面が表示されます。メッセージに従って設定してください。

## 写真の撮影／動画の撮影

- 写真/動画/S&Q切り換えスイッチを切り換える ([📷] / [📹])
- モードダイヤルを回して撮影モードを選ぶ ([iA] / [P] / [A] / [S] / [M])

[📷] 写真撮影の場合

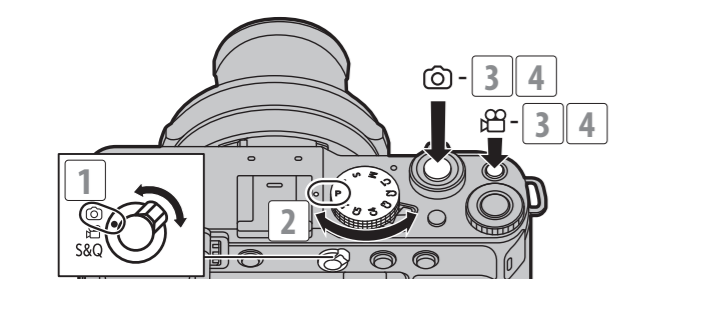
3 シャッターボタンを半押し(軽く押す)してピントを合わせる

4 シャッターボタンを全押し(さらに押し込む)して撮影する

[📹] 動画撮影の場合

3 動画記録ボタンを押して撮影を開始する

4 もう一度、動画記録ボタンを押して撮影を終了する



## 使用上のお願い

### ❖ カメラのファームウェアについて

本機の性能向上や機能追加のため、ファームウェアアップデートを提供する場合があります。

- ファームウェアの**最新情報**や**ダウンロード**、**アップデート方法**については、下記サポートサイトをご覧ください。

https://panasonic.jp/support/dsc/download/index2.html



### ❖ カメラの取り扱いについて

本機は、防じん・防滴・防水仕様ではありません。ほこり・水・砂などの多い場所でのご使用を避けてください。

### ❖ 必ず事前に試し撮りをしてください

必ず事前に試し撮りをし、正常に記録されていることを確かめてください。本機およびカードの不具合で記録されなかった場合、内容の補償についてはご容赦ください。

### ❖ 著作権にお気をつけください

撮影、録音したものは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

### ❖ レーザー光などの強い光線について

レーザー光などの強い光線を、直接、本機(レンズ)に照射しないでください。撮像素子が破損し、本機の故障の原因になることがあります。

### ❖ バッテリー

不要になった電池は、捨てないで**充電式電池**リサイクル協力店へご持参ください。

**使用済み充電式電池の届け先**
最寄りのリサイクル協力店へ
詳細は、一般社団法人JBRCのホームページをご参照ください。

- ホームページ  http://www.jbrc.com

- 当社製トライボッドグリップ(別売:DMW-SHGR2)をお使いください。
- ステレオマイクrohホンケーブルは3 m未満のものをお使いください。

<p>本機はVCCI協会の運用規定に基づく技術基準に適合したマークを画面に電子的に表示します。</p> <p>表示方法: [MENU]ボタン➡<span>🔧</span>[セットアップ]➡<span>📶</span>[その他の][認証情報]</p>
--

- [Eコマード]の[スリープモード]を[OFF]に設定すると、本機の消費電力が増加する可能性があります。
- 本製品の使用(他社製品との組み合わせ使用含む)、または故障により生じた直接、間接の損害につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品によるデータの破損につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本書で説明する製品の外観と仕様は、実際とは異なる場合があります。
- 本書の画像やイラストは、機能や効果を説明するためのイメージです。

## 無線機能(Wi-Fi® / Bluetooth®)使用上のお願い

本機は2.4 GHz/5 GHz帯の周波数帯を使用します。本機の認証情報および周波数表示は、[MENU]ボタン➡🔧[セットアップ]➡📶[その他]の[認証情報]で確認できます。

- Wi-Fi機能は日本での利用を前提としています。日本国外での使用は、その国の電波関連規制等に違反するおそれがあり、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本機は公衆無線 LAN環境を経由して無線 LAN接続することはできません。

### ■ 電波干渉について

他の無線機器との電波干渉を防止するため、以下の事項に留意してご使用ください。本機の無線機能(2.4 GHz帯)が使用する周波数帯は次のとおりです。

## 2.4DS4/OF4/XX1

2.4: 2400 MHz帯を利用する無線設備を表します。
DS/OF/XX: 変調方式がDSSS、OFDM、その他の方式であることを示します。
1: 想定される与干渉距離が約10 mであることを示します。
4: 想定される与干渉距離が約40 mであることを示します。

### 無線機器使用上の注意事項

この機器の使用周波数帯域では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)、ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

- この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、ならびにアマチュア無線局が運用されていないことをご確認ください。
- 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変更するか、電波の使用を停止したうえで、下記の連絡先にご連絡いただき、混信回避のための処置など(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。
- その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、下記の連絡先へお問い合わせください。

ご相談窓口(使い方・お手入れなどのご相談) (→右記)

## 主な仕様

この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

<b>電源</b>	9.0 V===
<b>消費電力</b>	4.1 W(モニター撮影時)、3.1 W(モニター再生時)

外形寸法／質量	
<b>外形寸法</b>	約 幅127.1 mm×高さ73.9 mm×奥行き66.9 mm (突起部除く)
<b>質量</b>	約508 g(カード、バッテリー含む) <p>約425 g(本体)</p>
動作環境	
<b>推奨使用温度</b>	0℃～40℃
<b>許容相対湿度</b>	10%RH～80%RH
Wi-Fi	
<b>準拠規格</b>	IEEE 802.11a/b/g/n/ac(無線LAN標準プロトコル)
<b>使用周波数範囲(中心周波数)</b>	2412 MHz～2472 MHz(1～13ch) <p>5180 MHz～5320 MHz(36/40/44/48/52/56/60/64ch) <p>5500 MHz～5720 MHz(100/104/108/112/116/120/124/128/132/136/140/144ch)</p></p>
<b>暗号化方式</b>	WPA™ / WPA2™ / WPA3™、Wi-Fi準拠
<b>アクセス方式</b>	インフラストラクチャーモード
Bluetooth	
<b>準拠規格</b>	Bluetooth v5.0、Bluetooth Low Energy (BLE)
<b>使用周波数範囲(中心周波数)</b>	2402 MHz～2480 MHz

リチウムイオンバッテリーパック: DMW-BLK22

<b>電圧／容量</b>	7.2 V / 2200 mAh
--------------	------------------

本製品(付属品を含む)に表示の記号は以下を示しています。

===	DC(直流)
-----	--------

## 商標、ライセンス

- SDXCロゴはSD-3C、LLCの商標です。
- USB Type-C® およびUSB-C® はUSB Implementers Forumの登録商標です。
- QuickTimeおよびQuickTimeロゴは、ライセンスに基づいて使用されるApple Inc.の商標または登録商標です。
- Bluetooth®ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。パナソニックホールディングス株式会社は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。
- "Wi-Fi"™ は"Wi-Fi Alliance"™の登録商標です。
- "WPA™"、"WPA2™"™、"WPA3™"™は"Wi-Fi Alliance"™の商標です。
- QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。
- その他、本書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。

パナソニックは、本製品の発売から少なくとも3年間、以下の問い合わせ窓口にご連絡いただいた方に対し、実費にて、GPL V2.0またはLGPL V2.1に基づきライセンスされたソフトウェアに対応する完全かつ機械読取り可能なソースコードを、それぞれの著作権者の情報と併せて提供します。

問い合わせ窓口: oss-cd-request@gg.jp.panasonic.com

また、これらソースコードおよび著作権者の情報は、以下のウェブサイトからも自由に無料で入手することができます。
https://ospo.panasonic.com/oss

本製品は、AVC Patent Portfolio License に基づきライセンスされており、以下に記載する行為にかかわるお客様の個人的または非営利目的の使用を除いてはライセンスされておりませ

ん。
(i) 画像情報を AVC 規格に準拠して(以下、AVC ビデオ)記録すること。
(ii) 個人的活動に従事する消費者によって記録された AVC ビデオ、または、ライセンスを受けた提供者から入手した AVC ビデオを再生すること。
詳細については MPEG LA, L.L.C. ホームページ (http://www.mpegla.com) をご参照ください。

### 保証とアフターサービス(よくお読みください)

使いかた・お手入れ・修理などは

■ **まず、お買い求め先へご相談ください。**

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電話	(        )        -
お買い上げ日	年        月        日

修理を依頼されるときは「取扱説明書 詳細ガイド」の「メッセージ表示」「Q&A 故障かな?と思ったら」でご確認のあと、直らないときは、まず接続している電源を外して、お買い上げ日と下の内容をご連絡ください。付属品や別売品のアクセサリーと組み合わせての現象で修理を依頼される場合は、該当の付属品やアクセサリーも一緒に修理をご依頼ください。

<b>●製品名</b>	デジタルカメラ
<b>●品番</b>	DC-L10
<b>●故障の状況</b>	できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

**保証期間: お買い上げ日から本体1年間**
保証書は日本国内においてのみ有効です。
The warranty is valid only in Japan.
保証书承诺内容, 仅限于产品在日本国内使用时有效。

●保証期間終了後は、**診断**をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。	※補修用性能部品の保有期間	<b>8年</b>
<b>技術料</b>	<b>診断・修理・調整・点検などの費用</b>	当社は、このデジタルカメラの補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後8年保有しています。
<b>部品代</b>	<b>部品および補助材料代</b>	
<b>出張料</b>	<b>技術者を派遣する費用</b>	

■ **転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。**

<p><b>ご相談窓口</b></p>
<p><b>使い方・お手入れなどのご相談</b></p> <p>よくあるご質問 (FAQ) やチャットなどでご確認、ご相談できます。</p> <p>https://panasonic.jp/support/</p> <div> <div>固定電話をご利用の方はこちら</div> <div><span>☎</span> <b>0120-878-638</b></div> <div>受付時間 9:00～18:00 月～土曜日(祝日・正月三が日を除く)</div> </div> <div> <div>スマートフォン等をご利用の方はこちら</div> <div><span>☎</span> <b>0570-087-858 (有料)</b></div> <div>FAXフリーダイヤル <span>☎</span> <b>0120-878-236</b></div> </div>

<p><b>修理に関するご相談</b></p>
<p><b>修理のご相談・お申し込みができます。</b></p> <p><b>【オンライン24時間365日受付】</b></p> <p>https://panasonic.jp/support/repair.html</p> <div> <div>フリーダイヤル</div> <div><span>☎</span> <b>0120-878-554</b></div> <div>受付時間 9:00～18:00 (一部地域を除く)</div> </div> <div> <div>左記電話番号がご利用いただけない場合は</div> <div><b>03-6633-6700</b></div> </div>

- 掲載サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担となります。(バケット定額サービス未加入の場合、高額になる可能性があります)
- ご使用の回線 (IP電話やひかり電話など) によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
- 上記のURLはお使いの携帯電話などにより、正しく表示されない場合があります。
- 受付時間などの最新情報はWebサイトをご確認ください。

<p>【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】</p> <p>パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときに発信番号を通知いたしております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。</p>
--

<b>愛情点検</b>	<b>長年ご使用のデジタルカメラの点検を!</b>
<p>こんな症状はありませんか</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>煙が出たり、異常なおいいや音がある</li> <li>映像や音声が乱れたり出ないことがある</li> <li>内部に水や異物が入った</li> <li>本体やACアダプターが破損した</li> <li>その他の異常や故障がある</li></ul>
<p>ご使用中</p>	<p>故障や事故防止のため、本体の電源を切り、ACアダプター使用時はコンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。</p>

### ＜無料修理規定＞

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障し、保証期間内に修理ご依頼いただいた場合には、無料修理をさせていただきます。(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、取扱説明書から切り離れた本書を添え、お買い上げの販売店にお申しつけください。(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合は、修理ご相談窓口にご連絡ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にご相談ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入された販売店で修理をお受けになれない場合は、修理ご相談窓口にご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合は、原則として有料にさせていただきます。(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷(ロ) 取付場所の移設、輸送、落下、衝撃などによる故障及び損傷(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷(ただし、車載を目的とした機器は除く(ホ) 電池や消耗または摩耗した部品交換の場合(ヘ) 一般家庭用以外(例えば、業務用など)に使用された場合や指定外の動作環境で使用された場合の故障及び損傷(ト) 本書のご添付がない場合(チ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合(リ) 商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等や出張修理等を行った場合の出張料は、お客様の負担となります。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 修理ご相談窓口は、本書表面をご参照ください。

修理メモ
------

※お客様にご記入いただいた個人情報は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご覧ください。

※修理に際し、本体交換による修理や再生部品、代替部品を使用する場合がございます。交換した本体、再生部品は回収させていただきます。

※This warranty is valid only in Japan.